



鹿児島県立図書館

県図だより

ホットニュース

「かごしまの歴史文化講演会」「貴重資料紹介展」

県立図書館では、郷土の歴史や人物に関する質の高い情報を提供するため、郷土に関する専門家による講演会と貴重資料展を開催しています。今回は、鹿児島県の歩みを、昭和から100年のこの機会に振り返ります。以下の内容で開催します。ぜひご参加ください。

～演題～

『鹿児島県の昭和100年史～未来の子どもたちのために～』

～講師～

原口 泉 氏 (志学館大学人間関係学部教授)



【日 時】 令和8年7月25日(土) 13時25分～15時25分(受付12時45分)

【場 所】 県立図書館大研修室 (展示は1階玄関ホール)

【定 員】 180人

※ 講演会の申込み方法等の詳細については、ホームページ等でご確認ください。

あわせて、講演内容に係る貴重資料紹介展(『昭和100年ものごとがたり～鹿児島県立図書館・昭和コレクション～』令和8年7月17日(金)～9月1日(火))も開催します。

図書館で探そう、調べよう！ 視覚障害者等用資料を調べよう

視覚に障害のある方から「泣いた赤鬼」(浜田 広介/著)が読みたいとの問合せがありました。障害者用資料を調べる際のデータベースには以下のものがあります。

・「みなサーチ(国立国会図書館障害者用資料検索)」

さまざまな障害のある方が、利用しやすい形式の資料を探ることができるサービス。

・「サピエ図書館」

目で文字を読むことが困難な方々に対して、点字、音声データなどで提供するネットワーク。

サービスへの登録がある図書館(個人利用者)はデータをダウンロードできます。検索だけならインターネット環境があれば、誰でも調べることができます。県立図書館は国立国会図書館の視覚障害者等用データ送信サービス及びサピエ図書館のどちらも登録しています。

今回はサピエ図書館より『浜田広介童話集』(講談社1981年)の音声デジタイズを提供しました。このように、自館に所蔵がない資料でも、全国のネットワークを使って、障害があっても読書の楽しさを提供することができます。ぜひ、当館の障害者サービスをご利用ください。

《一般図書》 6月12日(金) **新着図書案内** 《児童図書》 6月23日(火)

○ 実践! 「逃げ地図」 ワークショップ
日本都市計画家協会・逃げ地図研究会/編
山本 俊哉 ほか/編 学芸出版社

○ ムテキなコトバ
きえときえ/さく 文芸社

○ AI時代の教師をデザインする
山中 司/著 朝日出版社

○ モンスター・ホテルでリサイクル
柏葉 幸子/作、高畠 純/絵 小峰書店

○ THE FISH魚と出会う図鑑
長嶋 祐成/著 河出書房新社

○ ふしぎなこころの世界
森口 佑介/著 Gakken



左の二次元コードから今月の新着資料全てをご覧いただけます。画面上段のプルダウンリストから館種と図書館別が選べます。お探しの分類(歴史、文学全般等)をお選びください。

催し物のご案内

○ 児童文化室ミニ展示
6月23日(火)～7月22日(水)
「地球環境とわたしたち」
6月は環境月間です。SDGs や自然保護に関する本を集めました。

6月23日(火)～8月30日(日)
「身の回りのカガク」
夏休みの自由研究のヒントになる本を集めました。

○ 一般閲覧室ミニ展示
7月1日(水)～7月31日(金)
「鹿児島再発見！」
7月14日は県民の日じゃっど。かごまの魅力を再発見。かごまっつこがわっぜえ好きになる本じゃっど。

今回紹介していただいた宝本は、かこ さとし/作・絵の『おたまじゃくしの101ちゃん』

(構成社)です。

お母さんが小さいときから大切に読んでいた本です。家にあるのを見つけて何回も読んでいたうちに、いつの間にか私の宝本にもなっていました。この本は親と子のきずなを知ることができ、お母さんが子どもを守るために必死になって戦う姿はとても感動します。これからは大切にしたい本です。(小学6年生)

☆ お母さんからひとこと ☆

お母さんが小さい頃にも買ってもらった本です。カエルのお母さんが子どものオタマジャクシを自分よりよはるかに大きな敵から命をかけて守る姿は、人間と同じで、とても感動したよね。将来、あなたの子どもにも読んで聞かせてくださいね。



児童文化室から

にじいろのほん『にじいろのさかな』
マーカス・フィスター/作、谷川 俊太郎/訳
(講談社)からのクイズです。

にじうおがほらあなの中で出会ったのは?
① かに ② たこ ③ いか

ヒント
赤くて足が8本あるいきものだよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、7月14日(火)までに投入してください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「②かすたら」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。

図書館情報システム更新の関係で今年度の特別整理期間が11月から2月に変更になりました。詳しくは、当館ホームページでご確認ください。

職員のつぶやき

来年は、西郷隆盛生誕200年、没後150年の節目の年に当たります。

皆様にも西郷隆盛に関心がある方は多いのではないのでしょうか。自分自身も学生時代に幕末史を専攻していたため、西郷隆盛の動向には関心がありました。西郷隆盛を研究するにあたって、参考としていた書籍が、『大西郷全集』でした。『大西郷全集』(全3巻、大西郷全集刊行会)は、1926年～1927年に刊行された西郷隆盛の書簡、建言、遺訓、年譜、伝記をまとめた資料です。第1・2巻が書簡や文書、第3巻が年譜と伝記で構成されており、1977年に復刻版も出版されています。西郷の肉声を伝える重要な資料で、県立図書館にも所蔵があり、貸出はできませんが、閲覧することができます。関心のある方は、ぜひ一度ご覧ください。

図書館カレンダー

月	日	月	火	水	木	金	土
6	14	15	16	17★	18	19	20◆
	21	22	23	24★	25	26	27
7	28	29	30	1★	2	3	4
	5	6	7	8★	9	10	11
	12	13	14	15★	16	17	18◆

開館時間 火曜日～土曜日: 9時～21時
日曜日・祝日: 9時～17時

白抜 は、日曜日・祝日

■ は、休館日

★ は、おはなしのじかん (毎週水曜日 15時30分～16時)

◆ は、土曜版おはなしのじかん (第3土曜日 14時～)

◇ は、一般閲覧室新着図書の日 (6/30、7/15 予定)

□ は、児童文化室新着図書の日 (6/23 予定)

○ は、学習室のみ開館 (9時～17時)

カバー、ページ破れなどの破損等を見つけたら、ご自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。